

## 室内空気分析結果

測定日	2009年2月23日				
空気採取時刻	15:07~15:37	窓開放時刻			
DNPH捕集量	54.1リットル	TENAX捕集量	4.85リットル		
室内温度	10.0°C	室内相対湿度	30.0%		
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ホルムアルデヒド	9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0074 ppm (井上の式より 25°C、50%の濃度に換算 41 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0335ppm)				
アセトアルデヒド	22	0.0121	アセトン	N.D.	N.D.
アクロレイン	29	0.0124	プロピオンアルデヒド	N.D.	N.D.
クロトンアルデヒド	5	0.0018	ブチルアルデヒド	38	0.0129
ベンズアルデヒド	N.D.	N.D.	イソバレールアルデヒド	N.D.	N.D.
バレールアルデヒド	2	0.0006	トルアルデヒド	N.D.	N.D.
ヘキサアルデヒド	N.D.	N.D.	2,5-ジメチルベンズアルデヒド	N.D.	N.D.
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ヘキサン	N.D.	N.D.	メチルエチルケトン	N.D.	N.D.
エチルアセテート	9.8	0.0027	クロロホルム	0.3	0.0001
2,4-ジメチルペンタン	N.D.	N.D.	1,2-ジクロロエタン	N.D.	N.D.
1-ブタノール	3.7	0.0012	ベンゼン	1.8	0.0006
2,4,4-トリメチルペンタン	N.D.	N.D.	ヘプタン	0.8	0.0002
1,2-ジクロロプロパン	N.D.	N.D.	トリクロロエチレン	0.9	0.0002
プロモジクロロメタン	N.D.	N.D.	メチルイソブチルケトン	5.0	0.0012
トルエン	12.7	0.0034	オクタン	3.3	0.0007
ジブロモクロロメタン	N.D.	N.D.	ブチルアセテート	5.6	0.0012
テトラクロロエチレン	N.D.	N.D.	エチルベンゼン	2.4	0.0006
m,p-キシレン	1.4	0.0003	ノナン	4.1	0.0008
スチレン	18.7	0.0044	o-キシレン	1.1	0.0003
$\alpha$ -ピネン	188.5	0.0337	3-エチルトルエン	2.8	0.0006
4-エチルトルエン	0.3	0.0001	1,3,5-トリメチルベンゼン	1.2	0.0002
2-エチルトルエン	1.1	0.0002	デカン	17.7	0.0030
$\beta$ -ピネン	15.3	0.0027	1,2,4-トリメチルベンゼン	4.4	0.0009
パラジクロロベンゼン	N.D.	N.D.	1,2,3-トリメチルベンゼン	3.8	0.0008
D-リモネン	95.0	0.0170	ウンデカン	16.6	0.0026
ノナール	N.D.	N.D.	1,2,4,5-テトラメチルベンゼン	N.D.	N.D.
ドデカン	2.7	0.0004	デカナール	N.D.	N.D.
トリデカン	1.1	0.0001	テトラデカン	N.D.	N.D.
ペンタデカン	2.8	0.0003			
総揮発性有機化合物量	424.8 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ *				
(注1) N.D.は検出されなかったことを示す。(注2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ からppbの換算は、1気圧23°Cで計算する。					
<b>厚生労働省の指針値</b> * 厚生労働省の指針値を超えた濃度					
ホルムアルデヒド:100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (80ppb)、アセトアルデヒド:48 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (30ppb)、テトラクロロエチレン:240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)、エチルベンゼン:3800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (870ppb)、キシレン:870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (199ppb)、スチレン:220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)					
パラジクロロベンゼン:260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (68.6ppb)、ノナール:41 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (7ppb)					
テトラデカン:330 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (40ppb)、揮発性有機化合物量暫定指針値:400 $\mu\text{g}/\text{m}^3$					

## 分析結果報告書

測定日		2009年2月23日			
空気採取時刻		15:07~	窓開放時刻		
DNPH 捕集量		54.1 リットル	TENAX 捕集量		4.85 リットル
室内温度		10.0°C	室内相対湿度		30.0%
物質名		単位	測定結果	指針値	温度補正值
アル デヒ ド類	ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	9	100	41
		ppm	0.0074	0.080	0.033
	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	22	48	—
		ppm	0.0121	0.030	—
V O C 類	トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	12.7	260	—
		ppm	0.0034	0.07	—
	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	240	—
		ppm	N.D.	0.040	—
	キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2.5	870	—
		ppm	0.0006	0.199	—
	パラジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	240	—
		ppm	N.D.	0.04	—
	エチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2.4	3800	—
		ppm	0.0006	0.870	—
	スチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	18.7	220	—
		ppm	0.0044	0.040	—
	ノナナール	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	41	—
		ppm	N.D.	0.007	—
	テトラデカン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	330	—
		ppm	N.D.	0.040	—
揮発性有機化合物量 (TVOC)		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	424.8 *	400	—
アルデヒド類捕集器具		Waters 製 DNPH XPoSure Aldehyde サンプラー			
アルデヒド類定量方法		溶媒抽出-高速液体クロマトグラフ法			
VOC類捕集器具		スペルコ製 TENEXTA 捕集管 (Gestel 加熱脱着用)			
VOC類定量方法		加熱脱着-ガスクロマトグラフ質量分析法			
備考					
(1) N.D.は検出されなかったことを示す。					
(2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ から ppm の換算は、1 気圧 23°Cで計算する。					
(3)ホルムアルデヒドの温度換算は、井上式により行い、25°C、50%の濃度を計算する。					
(4) *は、厚生労働省の指針値を超えていることを示す。					